

第73回えいが部「ディアハンター」(1979年)

1960年代。ペンシルバニアの製鋼所で働く男たちは、休みの日に鹿狩りをして楽しんでいた。やがてベトナムに出征した彼らは戦場で再会を果たすが、敵に捕らわれてしまい、残酷なゲームを強要される。そして、極限まで精神を追い詰められながらも脱走を果たした1人は、やがて残酷な現実と直面することになる。

監督・原案・製作：マイケル・チミノ

- ・サンダーボルト Thunderbolt and Lightfoot (1974年)
- ・ディア・ハンター The Deer Hunter (1978年)
- ・天国の門 Heaven's Gate (1980年)
- ・イヤー・オブ・ザ・ドラゴン Year of the Dragon (1985年)
- ・シシリアン The Sicilian (1987年)
- ・逃亡者 Desperate Hours (1990年)
- ・心の指紋 The Sunchaser (1996年)
- ・翻訳不要 No Translation Needed (2007年) -オムニバス『それぞれのシネマ』の一編
脚本作品
 - サイレント・ランニング Silent Running (1972年)
 - ダーティハリー2 Magnum Force (1973年)
 - 戦争の犬たち The Dogs of War (1981年、ノンクレジット)

主演：ロバート・デ・ニーロ(マイケル)

- ・レイジング・ブル(1980)
- ・タクシー・ドライバー(1976)
- ・ワンス・アポン・ア・タイム・イン・アメリカ(1984)
- ・ミッドナイト・ラン(1988)
- ・アンタッチャブル(1987)
- ・ヒート(1995)
- ・レナードの朝(1990)
- ・キラール・エリート(2011)
- ・マイ・インターン(2015)
- ・ダーティ・グランパ(2016)

クリストファー・ウォーケン

- ・1971 ショーン・コネリー/盗聴作戦 The Anderson Tapes ザ・キッド
- ・1976 グリニッチ・ビレッジの青春

- ・ 1977 アニー・ホール Annie Hal
- ・ 1980 天国の門 Heaven's Gate ネイサン・D・チャンピオン
戦争の犬たち The Dogs of War ジェイミー・シャノン
- ・ 1990 キング・オブ・ニューヨーク King of New York フランク・ホワイト
- ・ 1993 トゥルー・ロマンス True Romance ヴィンセンツォ・ココッティ
- ・ 1994 パルプ・フィクション Pulp Fiction クーンツ大尉
- ・ 2020 グランパ・ウォーズ おじいちゃんと僕の宣戦布告 ※デニーロと共演

ジョン・カザール

- ・ 1972 ゴッドファーザー The Godfather フレド・コルレオーネ
- ・ 1974 カンバセーション…盗聴… The Conversation スタン
- ・ 1974 ゴッドファーザー PART II The Godfather Part II フレド・コルレオーネ
- ・ 1975 狼たちの午後 Dog Day Afternoon サル ゴールデングローブ賞ノミネート
- ・ 1978 ディア・ハンター The Deer Hunter スタン
- ・ 1990 ゴッドファーザー PART III ※フィルム・アーカイブとして

※カザールは公開を待たずに 1978 年 3 月 12 日に死去。なお、カザールが生涯出演した 5 本の映画すべてがアカデミー賞にノミネートされており、そのうち本作品を含めた 3 本が作品賞を受賞したこととなった。

メリル・ストリープ

- ・ 1977 ジュリア Julia アン・マリー
- ・ 1979 クレイマー、クレイマー Kramer vs. Kramer ジョアンナ・クレイマー
- ・ 1995 マディソン郡の橋 The Bridges of Madison County フランチェスカ
- ・ 2006 プラダを着た悪魔 The Devil Wears Prada ミランダ
- ・ 2021 ドント・ルック・アップ Don't Look Up ジャニー・オルレアン大統領

※アカデミー賞でノミネート回数最多なのが 21 回のメリル・ストリープ。

1976 年、ニューヨーク・シェイクスピア・フェスティバルで上演された舞台『尺には尺を』にメリル・ストリープと共演。これがきっかけでストリープとの交流が生まれ、製作当時は同棲していた。彼女との関係はカザールが死去するまで続いた。撮影前に骨癌を患い余命いくばくもないことが判明、製作会社は彼に降板を催促したが、チミノやデ・ニーロ、ストリープらが「カザールが降板するなら自分も降板する」と主張したことで降板は免れた。

この映画は、ベトナム人について描き方が一方的でひどすぎるという批判がされています。当初の脚本は、ラスベガスでロシアンルーレットをするという物語で、後からベトナム戦争が舞台に置き換えられたそうです。